



「自動運転の開発の現状と課題について」

日時：2018年2月16日（金）15:00～16:30

場所：同志社大学 今出川校地 寒梅館2階 KMB213

<http://www.doshisha.ac.jp/information/campus/access/muromachi.html>

講師：永井 正夫 氏

日本自動車研究所 代表理事・研究所長

同志社大学 客員教授

自動運転車の実現に向けた研究開発や公道実験が盛んにおこなわれている背景には、①交通事故大幅削減、②渋滞緩和、③環境負荷低減、④高齢者の移動支援、⑤労働力不足への対応、⑥新たなビジネスチャンスの創出、と言った課題解決や社会変革をもたらす期待がある。自動運転車の進化については、「官民ITS構想・ロードマップ」や、戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）の研究開発「自動走行システム」等により、国家的な取り組みがなされている。一方、運転者のみならず社会としてどのように受け止めていくべきかについてはまだ十分な議論がない。例えば事故時の責任問題、非自動運転車との混在下での車両間や歩車間のコミュニケーションなど、検討すべき課題も多い。さらに、将来的に完全自動化が進んでいくとして、そのゴールをどのように描くか、またそれに向けた体制をどうするか、という課題についての議論もまだまだこれからである。本講演では、自動運転開発の現状と様々な課題について触れたい。

講師プロフィール：

1972年 東京大学工学部機械工学科 卒業

1974年 東京大学大学院工学系研究科 修士課程修了

1977年 東京大学大学院工学系研究科 博士課程修了

1977.7-1989.3 東京農工大学 講師・助教授

1982.3-1983.12 ブラウンシュバイク工科大学 客員研究員

1989.4-2013.9 東京農工大学 教授

2009.4-2011.3 東京農工大学 産官学連携・知的財産センター長
学術研究支援総合センター長

2011.4-2013.3 東京農工大学 工学部長・工学研究院長

2013.10-現在 日本自動車研究所 代表理事・研究所長

2006.8-現在 日本学術会議 連携会員

2014.4-現在 東京農工大学 名誉教授

[研究分野]

機械力学・制御、車両運動と制御、交通安全・予防安全、自動運転



参加費無料

参加申込は <https://goo.gl/forms/x1S2TzmU419NFinw2> よりお願い致します。

同志社大学 技術・企業・国際競争力研究センター（ITEC）

TEL：075-251-3779 E-mail：itec@doshisha-u.jpURL：<http://www.itec.doshisha-u.jp/j/>

ITEC

Institute for Technology,
Enterprise and Competitiveness